YMCA 健康福祉専門学校

スクールソーシャルワーカー養成講座（通信課程）

受講案内 2023

（一社）日本ソーシャルワーク教育学校連盟　認定講座

横浜 YMCA

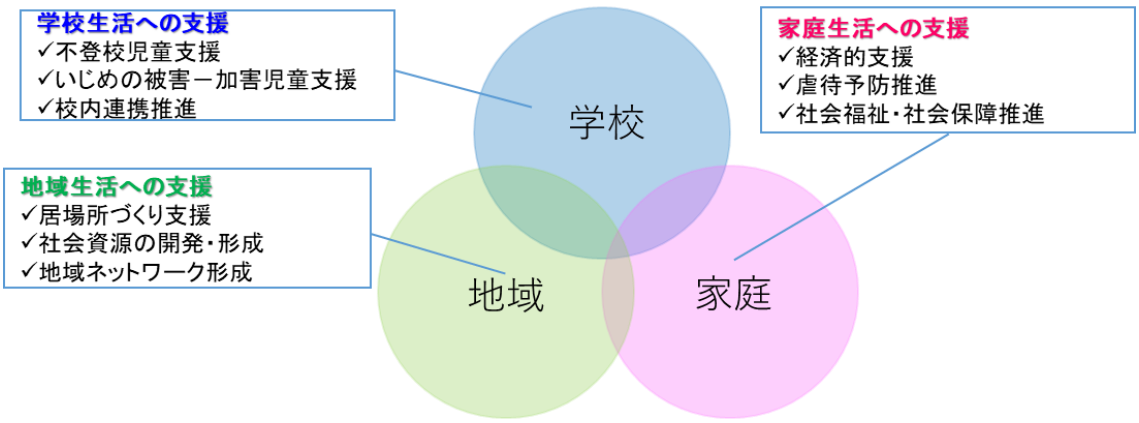
【スクールソーシャルワーカーとは】

生活課題・問題を抱える子ども等の Well-being 向上を目指し、子どもとその環境へ働きかけるコーディネーターです。ソーシャルワークの専門知識を有し、その価値に基づいて、子ども、家庭、学校、地域へ支援する福祉の専門職です。

【主な職務内容】

生活課題を抱える児童生徒がおかれた環境へ働きかけ
関係機関等とのネットワークの構築・連携・調整
職員等への研修活動、学校内におけるチーム体制の構築、支援
保護者、教職員等に対する支援、相談、情報提供

【活動領域】



【YMCA は学びたい受講生の支援をします】

YMCA 健康福祉専門学校は、通学課程（介護福祉科・こども総合科・日本語学科）と通信課程（社会福祉科・精神保健福祉科）を持ち、スクールソーシャルワーカー養成講座、介護職員初任者研修などを行う社会福祉専門職を育成する学校です。

学習を希望される方は、資格取得でキャリアアップを目指す方、新たに仕事をしたいと考えている方などさまざまな方がいらっしゃることと思います。YMCA 健康福祉専門学校では、家庭や仕事と両立している忙しい方でも、限られた時間の中で多くの学びを得られるように学習カリキュラムを組み立てています。安心して学べるようレポート学習、スクーリング、現場実習の流れを工夫しています。皆様の学習のつまずきや不安などにも対応し、学びを深めたい気持ちを教員一同で支えます。

YMCA 健康康福祉専門学校の目指すものは、「地域の中でさまざまな状況の人びとが共に生きていくことのできる社会の構築」です。受講生の皆様には学びを深めていただき、弱い立場にある方に寄り添い、支える人材になっていただきたいと願っています。

目　次

学習内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

履修科目とレポート提出スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

年間授業計画・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

よくあるご質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

教員一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

募集要項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

出願手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

スクールソーシャルワーカー養成講座　学習内容

本講座は、一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟の認定講座であり、課程修了後に「一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟認定スクール（学校）ソーシャルワーク教育課程修了者」として修了証が発行されます。（協力団体：特定非営利活動法人エンパワメント）
通信課程による学習は、自宅学習（課題、レポート提出)、スクーリング（面接授業)、スクールソーシャルワーク実習で構成されます。

【自宅学習（レポート提出)】

・テキスト、提示された課題を通して履修科目を学習し、各科目で出題される課題レポートを提出します。
・提出時期および科目名等については【履修科目とレポート提出スケジュール】をご覧ください。
・提出されたレポートは、各担当教員の添削指導を受けたのちに、返却いたします。

【履修科目とレポート提出スケジュール】

履修科目	レポート数	レポート提出スケジュール（予定）											
		2022 年							2023 年				
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月～7月
スクールソーシャルワーク論	2		1		1								未提出・不合格レポート再提出期間
スクールソーシャルワーク演習	2										1	1	
教育原理	2				2								
発達心理学	2								2				
児童・家庭福祉	2		2										
貧困に対する支援	2								2				
現代の精神保健の課題と支援	2										2		
合　計	14	0	3	0	3	0	0	0	4	0	3	1	

【スクーリング（面接授業）】

・自宅学習で得た知識を体得するための学習方法です。

●**日程**：以下の日程で受講して頂きます。欠席した講座は、翌年の同講座で再履修（有料）が可能です。

●会場：オンラインでの実施となります。一部、実技テスト等を対面形式で実施する可能性がありますが、その場合の会場は神奈川県内を予定しています。

●**時間**：9 時 30 分～16 時 30 分

	内　容	日　程
1	スクールソーシャルワーク論	①2023 年 6 月 17 日（土）終日 ②2023 年 6 月 18 日（日）午後 ③2023 年 8 月 26 日（土）午後
2	児童・家庭福祉	2023 年 6 月 18 日（日）午前
3	教育原理	2023 年 8 月 26 日（土）午前
4	エンパワメントアプローチ演習 （教育相談技能「学校コーチング」）	①2023 年 10 月 7 日（土）終日 ②2023 年 10 月 8 日（日）終日
5	発達心理学	2023 年 12 月 2 日（土）午後
6	貧困に対する支援	2023 年 12 月 2 日（土）午前
7	現代の精神保健の課題と支援	2023 年 2 月 17 日（土）午前
8	スクールソーシャルワーク演習	①2024 年 2 月 17 日（土）午後 ②2024 年 3 月 3 日（日）終日 ※3/3 は対面での実施予定です。
9	臨床福祉心理学援助技術演習	2024 年度 2 日間実施予定 日程は決定次第お知らせいたします。

【スクールソーシャルワーク実習】

・スクールソーシャルワーカー実務経験が 2 年間に満たない方は、以下の実習(80 時間以上)が必要です。
実習前に、スクールソーシャルワーク演習に出席、合格することが必要です。

●実習期間：　2024 年 2 月～2025 年 12 月　期間中に 80 時間以上（基本的に日程を分散して実習です。）

●実習指導：実習前後に以下の通り実習指導（8 時間以上）スクーリングで行います。

	内　容	日程（予定）	（平均）時間数
実習事前指導	実習説明、基準、面談	2023 年 12 月以降	3～4 時間
見学実習	教育事務所等の見学	2024 年 2 月～4 月	4～8 時間
実習	現場実習	2024 年 5 月～	72～76 時間
実習事後指導	実習報告、報告会準備	2025 年 1 月以降	4～5 時間

※実習は、平日で実施します。また、月 3 日以上の実習日の設定が必要です。職場や家庭の状況を十分に勘案したうえで、ご応募をいただきますようお願いいたします。

※実習先・定員に限りがあり、実習先や日程等は、入学後「実習調査届」を提出して頂き調整します。

【年間授業計画（予定）】

2023年度	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自宅学習（レポート）		提出①～③		提出④～⑥				提出⑦～⑩		提出⑪～⑬
スクーリング	児童・家庭福祉スクールソーシャルワーク論①・②		教育原理スクールソーシャルワーク論③		エンパワメントアプローチ演習		貧困に対する支援発達心理学		現代の精神保健の課題と支援スクールソーシャルワーク演習①	実技試験スクールソーシャルワーク演習②
実習							12月～1月 実習事前指導		2月～4月 見学実習	

2024年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
自宅学習（レポート）	提出⑭												修了認定
スクーリング	臨床福祉心理学援助技術演習 ※日程調整中、決定次第お知らせいたします。												
実習	2月～4月 見学実習	5月～3月 スクールソーシャルワーカー実習								1月～3月 実習事後指導			

【使用テキスト】※授業料等には含まれません。

スクールソーシャルワーク実践技術　米川和雄編著　北大路書房　3,960 円

スクールソーシャルワーカー資質向上指標（第三版）　米川和雄著　デザインエッグ株式会社　946 円

（参考書）

ソーシャルワークの理論と実践の基盤　東京社会福祉士会監修　へるす出版　3,960 円

福祉心理学　日本福祉心理学会研修テキスト～基礎から現場における支援まで～

日本福祉心理学会監修　明石書店　2,860 円

よ く あ る ご 質 問

Q　福祉や教育に関する資格を持っていませんが、講座を受講することはできますか？

A　　日本ソーシャルワーク教育学校連盟が交付する「スクールソーシャルワーク教育課程修了証」は、社会福祉士または精神保健福祉士の登録者でなければ交付申請を行うことができません。それ以外の方は、科目ごとの受講は可能ですが、修了証の交付申請はできません。詳しくは科目履修生用の募集要項をご確認ください。

Q　社会福祉士などの資格を持っていますが、履修が免除される科目がありますか？

A　　P10 の免除事由に該当する場合、科目免除は可能です。なお、全ての科目において、最新の情報を含めてスクーリング等を実施しますので、免除科目に関わらず、すべての科目受講をお勧めしています。なお、実習科目は除いて、履修を免除しても学費の減免はありません。

Q　仕事をしながら受講することはできますか？

A　　通信教育であるため、お仕事をされながらでも受講は可能です。スクーリングは原則として土曜日、日曜日に開催します。実習についても、ご勤務の状況を勘案し調整していくことが可能です。ただし、調整の結果、ご要望に応じることができない場合もあります。

Q　スクーリングを欠席、レポートが未提出や不合格になった場合、どのようになりますか？

A　　スクーリングを欠席された場合は、原則として次年度開催の同じスクーリングに出席していただきます。レポートの未提出・不合格については、学校が定める期間に再提出をしていただきます。この期間に再提出が出来ない場合には、不合格が確定します。いずれの場合も、再履修、再提出の費用をご負担していただきます。

Q　実習先、実習の日程はどのようにして決まりますか？

A　　入学後「実習調査届」を提出して頂いたうえで、実習先・実習日程を調整し決定いたします。

Q　2 年間で、修了に必要な科目の履修が出来なかった場合、どのようになりますか？

A　　留年（原級留置）の扱いとなり、次年度に未履修の科目を受講していただきます。その際再履修手数料が必要となります。

Q　学費の支援制度はありますか。また、学費の分割納入は可能ですか？

A　　支援制度はありません。学費は原則受講開始前に一括での納入となります。学費の納入・手続き書類の提出をもって申し込み手続き完了となります。

教員・学習内容一覧

（2023 年 2 月現在）

※講師、ファシリテーター並びに学習内容は一部変更になる可能性があります

科目	学習内容	担当教員（敬称略）
スクールソーシャルワーク論	スクールソーシャルワーク基本	米川和雄（名古屋市立大学大学院 准教授） 特別講師 田中嘉之 （八王子市スクールソーシャルワーカー）
	SSW に関わる法制度と実践例	
	ストレングスとエンパワメント	
	事例検討（ケース会議）の基本 教育現場における実践例	
	特別支援教育と発達障害概要	
スクールソーシャルワーク演習	実技訓練：援助職の態度の 比較と統合	米川和雄（名古屋市立大学大学院 准教授） ファシリテーター（予定） 原口一美 （群馬県安中市スクールソーシャルワーカー） 田中嘉之 （八王子市スクールソーシャルワーカー） 坂本裕子　（指導主事） 山縣　基　（自由学園男子部副部長） 山本太郎　（自由学園男子部副部長）
	実技訓練：展開過程毎の 受容・能動的アプローチ	
	実技試験 （基礎課程の評価に関連）	
教育原理	チーム学校	宮古紀宏 （国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター主任研究官）
	学校を起点とした機関連携	
発達心理学	発達段階、諸理論、支援の観点	米川和雄（名古屋市立大学大学院 准教授） 特別講師　米澤好史（和歌山大学教授）
	発達障害と愛着障害の理解	

児童・家庭福祉	児童や家庭に対する支援の実際	入海英里子 （スクールソーシャルワーク協会会長/ 自由学園スクールソーシャルワーカー） 米川和雄（名古屋市立大学大学院 准教授） ファシリテーター　増田奈苗 （都内区児相主任／元横浜市トレーナースクール ソーシャルワーカー）
	スクールソーシャルワーカーの理解が大切な児童相談所の役割と実際	
貧困に対する支援	貧困に対する法制度	北見万幸（横須賀市福祉専門官）
	貧困に対する支援の実際	
現代の精神保健の課題と支援	困難事例の視座 （BPS アプローチ）	米川和雄（名古屋市立大学大学院 准教授） 岡田良浩（さくらクリニック理事長） 岩金俊充（島根県スクールソーシャルワーカー スーパーバイザー）※2024 年度 特別講師 後藤久美 （静岡県富士市スクールソーシャルワーカー）
	児童生徒を支援する組織	
	地域精神保健医療	
	いじめ校内委員会といじめへの対応	
臨床福祉心理学援助技術演習 （2022 年度例）） ※講師と内容が一部変更になる可能性があります	心理社会的アセスメント・ WIISC-Ⅴの特徴と結果の解釈	米川和雄（名古屋市立大学大学院 准教授） 特別講師（予定） 大六一志（日本臨床発達心理士会茨城支部長） 本田　真（東海学院大学講師）
	学級経営における QU と構成的エンカウンター・ グループの基礎	
	各種アセスメント	
	認知行動療法の活用	米川和雄（名古屋市立大学大学院 准教授） 特別講師（予定） 大石幸二（立教大学　教授／副総長） 倉光晃子（西南学院大学准教授）
	応用行動分析： 学校コンサルテーション	
	強度行動障害支援の基本技能と地域支援	
エンパワメントアプローチ演習	学校コーチング	米川和雄（名古屋市立大学大学院 准教授）
	ストレングス（長所）と自己覚知	
実習指導		湊岳美（前相模原市スクールソーシャルワーカー） 稲田文恵（都内市スクールソーシャルワーカー）

スクールソーシャルワーカー養成講座　募集要項

●受講資格：次のいずれかに該当する方

2023 年 6 月の受講開始時点で、社会福祉士の国家資格を有する方。

2023 年 6 月の受講開始時点で、精神保健福祉士の国家資格を有する方。

●資格、実務経験に基づく免除科目

・下記の資格、実務経験を有する方はそれぞれ受講が免除される科目があり、修了試験に合格でスクールソーシャルワーカー教育課程を修了できますが、免除科目に関係なく、職能性の開発のために全ての科目の受講を勧めております。

資格・実務経験	免除科目名	受講料について
精神保健福祉士	現代の精神保健の課題と支援	免除なし
社会福祉士	児童・家庭福祉、貧困に対する支援	免除なし
教員免許（幼稚園、小中高）	教育原理	免除なし
スクールソーシャルワーカー 2 年間の実務経験	SSW 実習・実習指導	実習費免除

●募集地域：日本国内

●修業年数:：1 年 10 ヶ月（2023 年 6 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）

スクーリングの欠席、レポートの未提出や不合格などがあった場合、または上記期間内に修了できなかった場合は、所定の再履修料、留年事務手数料が必要です。

（学校や、実習先の都合で受講や実習ができなかった場合を除く）

●定　　員：20 名（うち実習ありの方は 7 名）※定員になり次第、出願の受付は終了いたします。

●最少催行人数：7 人

●学　　費:

	実習ありの方	実習免除の方
申込金	20,000 円	20,000 円
授業料	120,000 円	120,000 円
実習費	70,000 円	0 円
合計	210,000 円	140,000 円

※原則入学時一括納入、振込手数料は自己負担となります。事情がある場合はご相談ください。

※振込手数料は自己負担となります。

※別途、テキスト費用（P6）が必要となります。

●**選考日程:** 4 月より願書受付を開始し、以下の日程で選考いたします。

回数	出願受付期間（必着）	合否通知発送日	学費納入締切日
第 1 回	2023 年 4 月 4 日（火）～4 月 17 日（月）	2023 年 4 月 24 日(月)	2023 年 5 月 8 日（月）
第 2 回	2023 年 4 月 18 日（火）～5 月 8 日（月）	2023 年 5 月 15 日(月)	2023 年 5 月 22 日 (月)
第 3 回	2023 年 5 月 9 日（火）～5 月 22 日（月）	随時	合格後 7 日以内

※上記日程以降の出願に関しては、本校へご相談ください。

・出 願 方 法 ： P11 の出願手続きにしたがい、出願書類を出願受付期間中に簡易書留で郵送してください。

・選　考　料： 5,000 円（支払い方法については出願手続きをご覧ください）

・選 考 方 法 ： 提出された書類および小論文を検討・審査のうえ合否を決定いたします。

※選考に関するお問い合わせには一切お答えできません。

・受講手続き： 学費納入指定日までに学費を納入の上、指定期間内に受講手続書類を提出してください。

学費納入・手続き書類の提出をもって申し込み手続き完了となります。

※一旦納入された選考料及び学費は原則として返金いたしません。

出 願 手 続 き

出願書類：必要な出願書類は入学資格によって異なりますので、以下の該当する書類を確認してください。

●**すべての方が提出するもの**

提出先：〒243-0018　厚木市中町 4-16-19　YMCA 健康福祉専門学校（担当：大塚、大西）

※提出時封筒に朱書き「スクールソーシャルワーカー養成講座出願書類」と記載ください。

①**受講願書**（スクールソーシャルワーカー所定用紙）・・・書式１

②**課題選考小論文**（スクールソーシャルワーカー所定用紙）　1600 字以上 1700 字以下・・・書式２

小論文テーマ：「これまでの自分自身の仕事、職場での対人関係、および受講の理由」

③**社会福祉士、もしくは精神保健福祉士登録証（写し）**

④**合否通知封筒（長 3 封筒）**住所・宛名を記入、344 円（84 円+260 円）の切手を貼付してください。

⑤**入学選考料(5,000 円)**　以下に振り込み、明細票のコピーを入学願書の裏面に貼付してください。

三井住友銀行　横浜支店　普通預金　7090251
＜口座名義人＞学校法人横浜 YMCA（ガッコウホウジンヨコハマワイエムシーエー）

※振込時は、ご自身の氏名の前に「スクール」を付けてください。振込手数料は本人負担となります。

●入学資格に応じて提出するもの

⑥**教員免許（写し）**：教員免許を有し、教育原論の受講免除を希望する方。

⑦**実務経験証明書**：実習免除の方のみ提出（スクールソーシャルワーカー所定用紙）・・・書式３

・スクールソーシャルワーカーとして、2 年以上の実務経験を有する方は実務経験証明書を提出していただきます。証明書の提出により、「スクールソーシャルワーカー実習」「スクールソーシャルワーカー実習指導」が免除されます。

・実務経験を満たすため複数の機関から証明を受ける場合は、コピーして証明を受けてください。

【出願書類まとめ】

免除項目 / 提出書類	免除なし	実習免除 2年以上の 実務経験を有する方	教育原論の受講免除 教員免許を有する方
①入学願書	●	●	●
②選考課題小論文	●	●	●
③社会福祉士もしくは 精神保健福祉士の 登録証（写し）	●	●	●
④合否通知用封筒	●	●	●
⑤入学選考料	●	●	●
⑥教員免許の写し	-	-	●
⑦実務経験証明書	-	●	-

※書類記入上の注意：すべての提出書類は、黒色のボールペン等で、自筆で正確に記入してください。
修正する場合は、その箇所に二重線を引き、訂正印を押してください。

出願方法 ： 角 2 封筒を使用し、必要な出願書類をすべて封入し、「簡易書留」で郵送してください。
原則として、郵送以外の出願は受付できません。

※選考対象とされた提出書類はお返しいたしません。

※選考料及び学費の振込手数料は自己負担となりますのでご了承ください。

連絡先

学校法人　横浜 YMCA

YMCA 健康福祉専門学校　（担当：大塚・大西）

〒243-0018　厚木市中町 4-16-19

Tel 046-223-1441 Fax 046-223-2101

E-mail ssw@the.yokohamaymca.ac.jp

協力：NPO 法人エンパワメント

みつかる。つながる。よくなっていく。